

徘徊する認知症高齢者を早期発見するための 模擬訓練を実施します

平成30年10月30日(火) 午前8時40分～正午

徘徊する認知症高齢者の早期発見のため、市内企業や地域住民が参画した模擬訓練を行います。これにより、認知症に関する意識の啓発や、認知症になっても安心して暮らしていける地域づくりを推進します。



平成29年度東海村での訓練の様子



みまもりタグ・まもるっく(GPS機器)

【訓練概要】

認知症高齢者役が市内を徘徊したいという想定で、市内企業や地域住民が高齢者役に声かけを行う。また、みまもりタグ・まもるっく(GPS機器)の効果検証を実施する。

主催者側参加者: 茨城県、高齢福祉課、地域包括支援センター、笠間警察署、ALSOK

訓練対象者: SOSネットワーク協力事業所職員(郵便局や銀行等 声かけエリア各店舗)、市民(歩行者、店の客等)

場所: 笠間市役所本所および周辺

○机上(情報伝達)訓練 (午前8時40分～9時20分)

認知症高齢者の行方不明者発生。笠間警察署から行方不明者発生の連絡を受け、県・SOSネットワーク協力員・協力事業所に対し、捜索依頼情報を発信。

○声かけ訓練 (午前9時30分～11時20分)

市民やSOSネットワーク協力事業所職員に対して、認知症高齢者役への声かけを依頼(市役所本所周辺2コース)。同時に、みまもりタグ・まもるっく(GPS機器)等の効果検証を実施。

○意見交換会 (午前11時30分～正午)

みまもりタグ・まもるっくの検証結果報告及び主催者側参加者の意見交換を行う。
県・笠間警察署より総評。

この件に関するお問い合わせ

笠間市役所 高齢福祉課 担当: 小嶋

電話番号: 0296-77-1101(内線: 174) ファックス番号: 0296-77-1162 E-mail: korei@city.kasama.lg.jp

笠間市認知症高齢者等徘徊模擬訓練実施要項



1 目的

認知症に関する意識の啓発と、諸施策の検証等を通じて、認知症になっても安心して暮らしていける地域づくりを推進し、市民及び事業所参加型声かけ訓練と捜索時におけるGPS器機等の有効性の検証を実施する。

2 日時 平成30年10月30日（火）	机上（情報伝達）訓練	8:40～9:20
	訓練概要説明	9:30～9:40
	徘徊模擬（声かけ）訓練	9:40～11:20
	意見交換・振り返り	11:20～12:00

3 場所 笠間市役所本所および周辺

4 参加者

笠間警察署生活安全課2名、茨城県地域ケア推進課1名、高齢福祉課職員6名、地域包括支援センター4名、各支所福祉課2名、社会福祉協議会1名、ALSOK職員3名

5 役割

指揮役、写真撮影、協力者への声かけ依頼役、声かけ指導（チラシ配付）、認知症高齢者役、旗・アンケート聴取役、同行（茨城県、笠間警察署）、GPS器機効果検証（ALSOK）

6 対象 市民および高齢者見守り協定締結事業所職員

7 訓練概要

笠間市の認知症高齢者が行方不明になった設定のもと、警察署へ行方不明者届が出され、SOSネットワーク協力事業所にFAX等を使い、情報がどのように伝達されているかを検証する。【机上（情報伝達）訓練】

その行方不明の認知症高齢者役に扮した職員らが、あらかじめ決められたコースを歩き、路上ですれ違う市民や協力事業所職員などを対象に声かけを依頼する。防災無線やメールなどで流れている行方不明の認知症高齢者の特徴と似ている人が目の前にいる設定のもと、声かけをしてもらう。【徘徊模擬（声かけ）訓練】

8 訓練で用意する主なもの

のぼり旗、スタッフ腕章、ビブス、見守りタグ、GPS器機（まもるつく）等



9 声かけエリア

①コース

笠間市役所(9時40分発)→友部郵便局→中央労働金庫→水戸信用金庫→常陸農業協同組合→常陽銀行→友部駅→笠間市役所(11時20分着)

②コース

笠間市役所(9時40分発)→岡田牛乳店→友部ハイヤー→塩田新聞店→茨城県信用組合→カスミ→筑波銀行→笠間市役所(11時20分着)

10 当日のタイムスケジュール

時間	場所	内容	概要
8:40～ 9:15	笠間警察署 高齢福祉課 茨城県地域 ケア推進課	情報伝達訓練	笠間市の認知症高齢者（訓練用）が行方不明になった想定で県内一斉に実施する。 ・笠間警察署から電話によりＳＯＳネットワーク対応依頼を受け本人の氏名、特徴等の確認。 ※実際には実施しない ・市から県へ行方不明者搜索依頼をメールし、県は県内市町村にメール配信する。 ・市からＳＯＳネットワーク協力事業所と協力員へＦＡＸ、メール配信する。
9:15	笠間市役所	集合	
9:30～ 9:40	本所ロビー	あいさつ 自己紹介 訓練概要	あいさつ 自己紹介 訓練概要、役割、歩行ルートの説明
9:40～ 11:20	笠間市役所 本所周辺 ①②ルート	声かけ訓練	・①②の２コースに分かれ歩行中に市民や協力事業所職員等に認知症高齢者役への声かけを依頼する。一部の方には臨場訓練（警察への電話、特徴伝達、保護までの一連の流れ）も実施する。 ・みまもりタグ・ＧＰＳの効果検証を行う。
11:20～ 12:00	笠間市役所 教育棟２－１ 会議室	意見交換 振り返り 総評 おわりに	・コースごとに分かれグループワークにて、訓練中の気付いた点や認知症に対する市民の声など意見をまとめ代表が発表する。 ・みまもりタグ、ＧＰＳ機器の効果検証結果を発表する。 笠間警察署 生活安全課から 茨城県 地域ケア推進課から 笠間市高齢福祉課長から